

東京2020オリンピック 聖火リレー延期による市長コメント

聖火リレーの開催に向けては、市民、関係団体、企業、小中学校等を始め、多くの皆様にご協力をいただきながら準備をしてまいりました。また、気運を盛り上げるため、市報4月1日号の表紙には聖火のトーチを用いました。

リレー当日は、暖かい春の日差しを浴びながら上半田の祭礼で使用する「ちんころ舟」に聖火ランナーを乗せて、半田運河を優雅に運航する姿を全世界のみなさんにご覧いただく予定でした。

延期の決定につきましては、「命より大切なものは無し」日本を始め世界各国の状況を考えるとやむを得ない判断であったと思います。この日のために準備されてきた聖火ランナーの皆様の落胆の程は計り知れぬことと存じます。新型コロナウイルス感染症を克服し開催される大会に向け、今我々が出来る感染拡大防止の行動をとり、その日を心待ちにしたいと思います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。